



マネジャー・エントリー制度（オルタナティブ資産）の 応募（エントリー）方法変更に関する説明会

2023年12月8日実施
オルタナティブ投資部

年金積立金管理運用独立行政法人
Government Pension Investment Fund
※本番用資料から一部修正しております

<趣旨>

- これまで、オルタナティブ投資における、「公募」と「審査・選定」のプロセスは同時に開始
- 今後は、選定業務を効率化し、かつ応募者の負担を軽減するため、伝統資産における公募の運用と平仄を併せ、マネジャー・エントリー制度を通じた公募と、審査・選定のプロセスは独立して実施
- ①応募（エントリー）と、②審査及び選定 は同時に行うものではないと整理
- エントリーされた運用機関の中から、求めるプロダクトや運用機関の特性・運用能力を考慮し、選定プロセスを行う形式へ変更

- ✓ マネジャー・エントリー制度は、**応募（エントリー）**された運用機関（=ゲートキーパー+マネジャー*）の中から、委託先運用機関を**審査・選定する**制度

* ゲートキーパーがマネジャーを兼任することも可能

- ✓ 投資一任契約方式における**運用機関の公募・選定の方法**は、「**業務方針**」にて規定

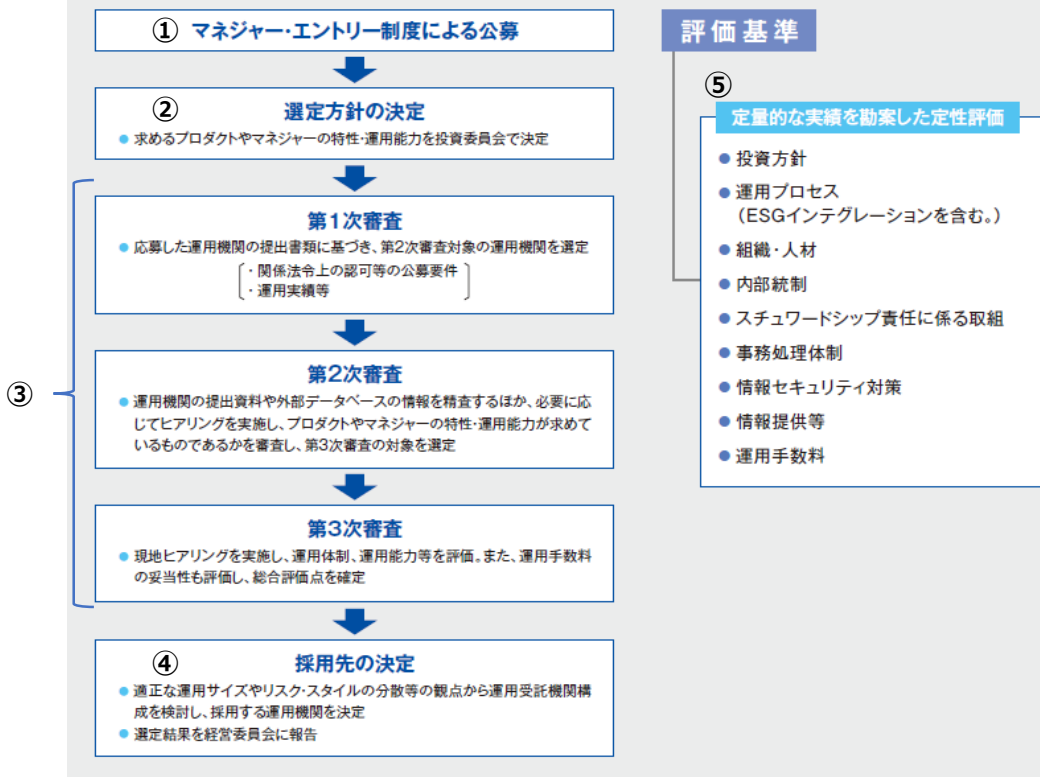
<https://www.gpif.go.jp/info/legislation/>

- ✓ 投資一任契約方式の**応募資格**は、ホームページに掲載

<https://www.gpif.go.jp/investment/manager-entry/alternative-assets/qualification.html>

投資一任契約方式における運用機関選定プロセス・審査基準

運用機関の選定プロセス



- ① 投資一任契約方式における応募（エントリー）は、応募要件を満たす運用機関であれば**随時申し込み可能**。
- ② 投資一任契約方式における新規の選定を開始する場合、当法人内部の**投資委員会にて選定方針等を決定**。
- ③ 審査開始時点においてエントリーされている運用機関について、**第1次～第3次審査**を実施。
- ④ 第3次審査の通過先について、運用サイズやリスク・スタイル分散等の観点から運用機関の構成を検討し、契約交渉を経て**採用先を決定**。
- ⑤ 第3次審査で行う「**総合評価**」の**評価項目**は左記のとおり。

※自家運用によるLPS投資は、本選定プロセスとは異なる方法で投資しています。

投資一任契約方式における運用機関選定プロセスの変更

	従前のプロセス	新しいプロセス
審査・選定の開始案内	<ul style="list-style-type: none"> 当法人より審査・選定の開始をアナウンス 	<ul style="list-style-type: none"> 原則アナウンスは実施せず、応募（エントリー）先の中から必要に応じて審査・選定を実施
応募用紙の請求	<ul style="list-style-type: none"> 運用機関は応募用紙をメールにて請求し、当法人から応募用紙（DDQ等）を送付 	<ul style="list-style-type: none"> 運用機関は応募用紙を当法人HPからダウンロード
応募時の提出資料	<ul style="list-style-type: none"> 複数の必要書類を準備して応募 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい応募用紙にてAUM、投資実績のある戦略・地域等を記載して応募 追加情報を依頼する場合あり
審査に不通過の際の対応	<ul style="list-style-type: none"> 審査に不通過 = エントリーから除外として運用 	<ul style="list-style-type: none"> 審査に不通過の場合にもエントリーからは除外されず、エントリー状態を継続 (= 再度選定を検討する場合には候補先となる)

Q1 選定方針の決定はいつ実施されますか？

⇒ 選定方針の決定時期は事前に決まっておりません。当法人全体のポートフォリオやマーケット環境等も鑑みて、適切な時期に実施予定です。

Q2 選定方針が決定した際は公表されますか？

⇒ 選定方針は公表しない方針です。内部で決定した選定方針に沿って、エントリーされている運用機関の審査を実施します。

Q3 審査の開始についてアナウンスはありますか？

⇒ 原則、事前のアナウンスはありません。ただし現地実査等の対応をお願いするため、3次審査を開始する際、対象となる運用機関に連絡します。

Q4 これまでDDQ等にて収集していた情報は、今後の選定ではどのように審査する予定ですか？

⇒ 定量・定性分析のため、追加資料の提出をお願いする場合があります。

Q5 現在エントリーまたは審査中の運用機関について、再度応募を行う必要がありますか？

⇒ 改めて応募いただく必要はありません。なお採用済みの運用機関については、新しい戦略での審査対象となるためには再度応募が必要となります。

Q7 提出した情報（AUM等のデータ）は定期的に更新する必要はありますか？

⇒ 定期的な更新の必要はありませんが、当法人より最新の状況を確認するため、情報の更新をお願いする場合があります。

Q8 ゲートキーパー1社が、複数のマネジャーと組んで応募することは可能ですか？

⇒ 可能です。また反対に、マネジャー1社が複数のゲートキーパーと応募することも可能です。

